

イラン・テヘラン視察レポート 2016年10月

田代安彦

イラン/テヘラン 現地視察レポート

2016年10月1日
福岡大学 商学部 教授
田代安彦



テヘラン最大の市場
人々で賑わう グランバザール

はじめに

本レポートは、2016. 8/24～30 イランのテヘランを現地視察し、同年10月1日に日本貿易学会西部部会で報告したものである。2015年7月に、P5+1（英、仏、米、露、中国+ドイツ）とイランの間で核開発停止を巡る合意がなされ、経済制裁の解除が今後徐々に進んでいく可能性が指摘されていたタイミングでの訪問レポートである。様々な貿易ポテンシャルを抱えた人口約8千万の国イランの首都の様子が浮かび上がってくる。しかし、2017年に入り、米国トランプ新政権の対イラン政策の見直しが鮮明となる中、日本でも安倍首相のイラン訪問予定が見送られるなど、その後環境は大きく変化した。イランは元々親米の国であったが、革命後の両国の関係悪化以降、米国政権内部には、依然イランの政権への不信が根強い。トランプ政権は、北朝鮮の問題を考えた時に、イランとは核爆弾だけではなく、ミサイルも規制すべきであったと考えており、国際社会がイランと自由な貿易を出来るようになるには、尚難しい問題を多く抱えている。イランでは、穏健派のロハニ大統領が2017年5月に再選されたものの、一方で新型中距離弾道ミサイル発射成功が9月に発表されるなど、依然不安定要素が多い。日本は、米国、イスラエル、他中東諸国と相互に関係が深いので、今後の平和構築に向けた努力が必要である。

<イランと視察報告者> 1980年代 イランイラク戦争下のイラン数回訪問
1990～1991年 クウェート駐在（クウェート、イラク、イランの石油・ガス担当、
クウェートではサダム フセイン侵攻・人質経験）
1992～1994年 湾岸戦争後のイラン（テヘラン）駐在 約3年
日章丸（国営化後初のイラン石油輸入/出光）40周年記念式典実施
2006年 欧米経済制裁下のテヘラン訪問
2016年8月末 テヘラン訪問（8/24～8/30） 欧米制裁一部緩和後のイラン訪問

イランの概要

国名 イラン イスラム共和国
 首都 テヘラン (標高1,300m)
 国土 165万km² (世界17位
 域内ではサウジに次ぐ)
 人口 約80百万人 (域内最大)
 人種 ペルシャ人
 宗教/宗派 イスラム教
 (シーア派が90%)
 政治体制
 最高指導者 アリ・ハメネイ師
 大統領 ロハニ
 1人当たりGDP(名目)4,800ドル
 通貨 (1\$=35,000リヤル)
 石油生産 380万B/D
 石油埋蔵量(世界4位)1,578億バーレル
 ガス埋蔵量(世界1位)1,200兆CF



ペルシャ人の起源

BC3000年頃 南ロシア
 ステップ地方 インド・アーリア民族南下
 イラン人 インド人
 ザク로스山脈沿いに南下 東進



目次

1. イランと日本

(1) 日本との関係

- ① 日章丸事件 (1954年国営化石油初引き取り)
- ② 2017年1月 安倍首相イラン訪問予定 *(注)⇒(トランプ政権誕生で見送り)
 (昭恵夫人テヘラン訪問2016年5月…平和と持続可能な開発に果たす女性の役割会議)

2. イランの政治と経済

- (1) 国民選挙と意思決定プロセス (15才以上男女の議員選挙権、女性閣僚の活躍)
- (2) 欧米経済制裁、一部緩和と市内の様子 (少しずつの近代化も、\$送金が出来ない)
- (3) 石油・ガスの開発生産動向と民営化、非石油製品の輸出
 (制裁の影響は大きく、外資参入がほとんどないため、石油、ガスの大幅増産にはすぐには、結びつかない。米国の新政権の対イラン政策が大きく影響する)

3. 日伊貿易の展望

まずは、米国との関係改善が大前提だが、関係が改善されれば貿易ポテンシャルは高い。

- (1) アザデガンほか石油ガス取引
- (2) 文化交流 ペルシャ文化の歴史的変遷 (ゾロアスター/イスラム)
 西胡の国イランと日本 特産品 観光 文化交流と未来の貿易

1. イランと日本の歴史

日章丸事件 (日本とイランの石油取引の歴史)

イラン石油 国有化 1951年英国が反発 海軍派遣
1953年(昭和28年)

出光興産 日章丸にてアバダンで 日本に初のイラン国有化石油積取
(ハーグ国際裁判所で勝訴、戦後日本を勇気づけた)

2013年 本屋大賞受賞 『海賊と呼ばれた男』(百田尚樹著/講談社)に
当時の様子、経緯が語られている



1994年 日章丸 40周年記念式典実施
当時イランの新聞一面で報じられた。

(40周年記念式典の様子
アガザデ石油大臣/当時他出席)

日本とイラン 最近の外交 … 安倍昭恵 首相夫人のイラン訪問

「平和と持続可能な開発に果たす女性の役割」 (女性の活躍… 大学でも

日時：2016年5月9日(月) パブリック フォーラム

場所：イラン国際問題研究所 アルボルズ・ホール (Alborz Hall)

共催：イラン女性・家庭環境担当副大統領府 イラン国際問題研究所 笹川平和財団

(プログラム)

09:00 歓迎挨拶 モスタファ・ザハラニ氏 (イラン国際問題研究所 所長)

09:10 開会挨拶 (TBC) モハンマド・ザリーフ氏 (外務大臣) 笹川 陽平氏 (日本財団会長)

09:40-10:00 基調講演 1

シャヒンドフト・モラベルディ閣下

イラン女性・家庭環境担当副大統領⇒

10:00-10:20 基調講演 2 {51才}

安倍 昭恵氏 (社会貢献支援財団 会長)

10:20-10:40 基調講演 3 マスメ・エブテカール閣下 (イラン副大統領兼、環境庁長官)

10:40-10:45 女性宣言の発表 ⇒ 2017年1月 安倍首相 イラン訪問予定(米新政権次第)
(報告後注) トランプ政権誕生で訪問見送りとなった。



2. イランの政治・経済体制

(1) 政治・・・2つの重要意思決定機関

議会と宗教指導層の調整(憲法擁護評議会)で決定。

中東で男女の選挙、被選挙権がある議会先進国の形がとられている。

- ① 議会 (立法、条約、予算認可)・・・議員290人、15歳以上男女直接選挙
- ② 大統領 (一般行政 法案を議会に提出,閣議主催)・・・ 同上 直接選挙
- ③ 宗教指導層 (最高指導者 アヤトラ ホメイニ師後継 ハメネイ師*

＋憲法擁護評議会) (*国民選挙の専門家会議86人により選出される

重要政策の決定 例 (海外からの石油投資関連) 司法権長、革命防衛隊長、TV局総裁指名)
担当部門

⇒ 国営石油会社(NIOC、NPC、NIGC/石油、化学、ガス関連会社)役員会#/議長・・・石油大臣

⇒ 内閣 高等経済評議会 (P. B. O/予算局 #)

⇒ 議会内 石油委員会 (OIL COMMISSION)

⇒ 議会 #

予算調整機関



憲法評議会 (監督者評議会) 12人の法学者 半数は最高指導者指名
半数は議会指名 ⁷

イランの政治 議会



2016. 9 撮影

イラン・イラク戦争以降
攻撃を避けるため、めだたない
三角の屋根となっている議会の
建物(向かって右 写真撮影可)

古い議会の格式ある伝統的建物は、
この右に立っているが、写真撮影は
禁止されている。

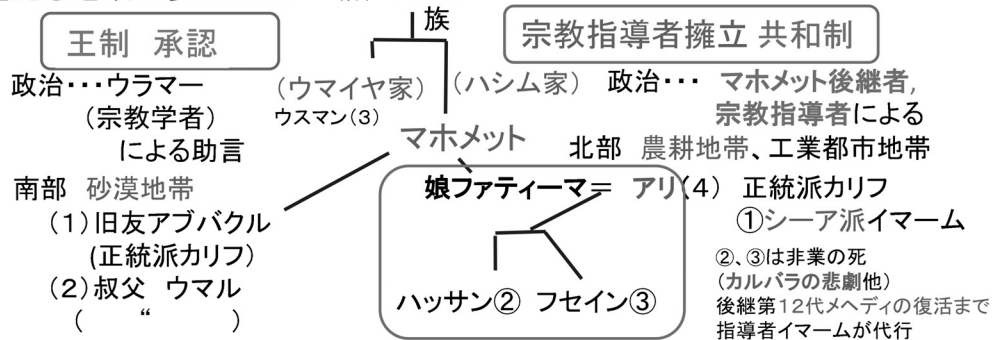
イランの政治 政治に係わる宗教指導層 現イランはイスラム教シーア派 マジョリティの国

イスラム教の宗派・・・スンニ派、シーア派



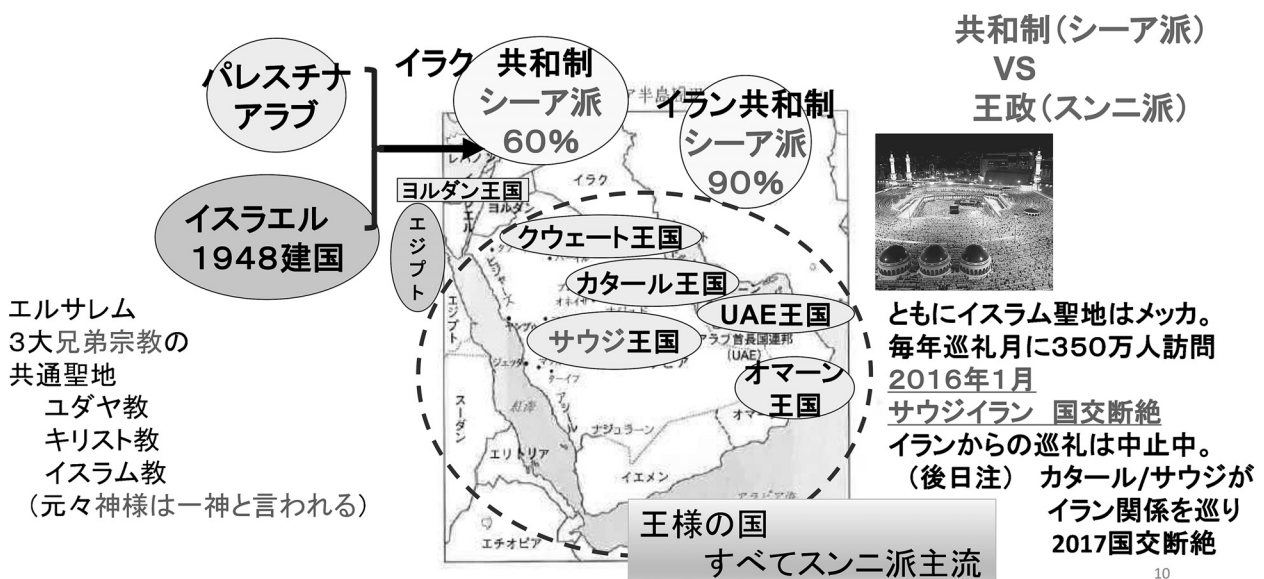
イスラムの系譜

砂漠を抱える地域に多い スンニ派 クライシユ 農耕地帯を抱える地域に多い シーア派



中東の 政治と宗教

宗派の違いがイランとサウジの確執を呼んでいる。(中東情勢台風の目)
イスラム教スンニ派は王政容認、シーア派は宗派指導共和体制指向



(2) イランの経済 核開発をめぐる欧米の経済制裁(サンクション)と一部緩和の動き

- 1979年11月 イラン—米国関係
イスラム革命で米国大使館占拠 人質事件(444日間)で国交断絶
(1980年4/7~) 基本的に海外とのドル送金は禁じられている。
- 2006年 2002年核開発報道、核開発に対する国連の制裁決議 (制裁開始)
- 2013年11月 P5+1(英、仏、米、露、中国+ドイツ)による JPOA(ジュネーブ共同計画)
- 2014年 1月 制裁の一部緩和討議開始 (6か月ごと更新、最終的には撤廃が目標)
ウラン濃縮を3.67%迄ナタンツのみ、フォルドウでの濃縮研究15年間実施しない、
アラク プルトニウム産出禁止。定期査察を受け入れる等を条件に緩和。
しかし、石油、天然ガスプロジェクト投資など禁じられており、まだ大きな好転はない。
- ① イランの原油、石化製品の輸送/付保禁止緩和(除く 天然ガス、主要石油製品)
 - ② 凍結支払の緩和 (約42億ドル程度と推定される)、金取引承認(ダイヤは禁止)
 - ③ 石油投資関連、資金提供禁止は継続
- ガイドライン: 中国、日本、韓国、トルコの現行原油輸入程度は認めることを継続。
日本は10万b/d程度の原油を輸入中。(日・イ 途切れずに、少なくとも取引は継続)
- 2015.7 P5+1 最終合意 2016. 1/20~制裁緩和開始
- 2016年 夏 米国は国連銀行調査団(the Financial Action Task Force /FATF)を派遣、テロ関連
ブラックリストを渡し、関係を発つことを要請、1年様子見。イランで既に対応の動きが出ている。
(但しトランプ大統領が誕生すると、対イラン核対策強硬派も多く、米国の緩和は不透明)

11

市内の様子

欧米の経済制裁一部緩和の影響は、依然限定的。
しかし、大きな国内需要を抱える中、2年前までの油価上昇もあり、国内経済は
少しずつだが、底上げされている感がある。(10年20年前より、格段に豊かになった)
街ゆく車も新しい車が増えた。(20年前は国産ペイカンのぼろ車ばかりだった)
富裕層向けメータータクシーも登場。(3時間待たせて使って60万リヤル=1500円程度)



ARIAN TAXI テヘランに最新メーター付き
40車保有 ルノー、ペイカン、カムリ
運転手給料=250ユーロ/月=10百万リヤル=約3万円+チップ



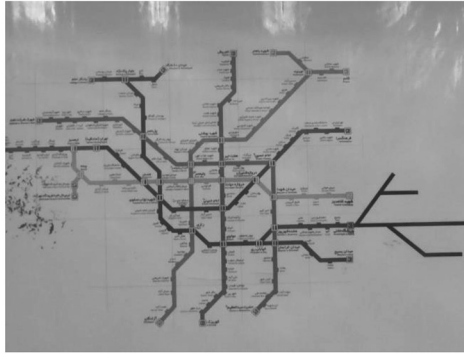
相変わらず男女別(前男性
後ろ女性車)のバスだが、
車は新しい。

通常は
乗合タクシーが
当たり前



市内の様子

地下鉄 ⇒ 20年前、下水脈流があり、工事が進まないといわれていたが、今や、主要4本が走る。キーホルダー型電子カードも登場。



男女ごっちゃんの地下鉄。

ペルシャ語『チャランド ポランド』は、日本語チャランポランの語源だ。

女性の社会進出も進み、NIOC(イラン石油公社)の製品部長もいまや女性だ。

13

市内の様子 イラン 電波塔 ミラッド タワー

ミラッドタワー：435m 1. 2億\$ (総工費130億円)
建設開始 1997年 完成2008年
建設当初世界第6位 現在世界11位

スカイツリーより早く完成。日本は一時イランに高さで抜かれた。元々の構想は革命前よりあり、ベースのデザインは米国人が考えたようだが、建設はイランの地場企業のBoland Payeh Companyが請け負った。

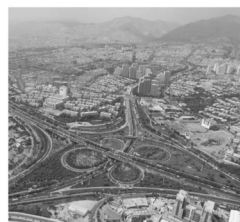
ドイツ等の技術を参考とはしているとは思われるが、外国企業が建設に入ったという情報はない。イランの威信をかけたタワーで、独自建設としている。

(参考) <http://www.bolandpayeh.com/?portfolio=milad-multi-purpose-telecommunication-tower-tehran> ミラッド=誕生(BIRTH)の意味 入場料12万里ヤル=約300円

世界1位 ドバイ ブルージュハリファ 828m 2010年完成 総工費約1700億円)
世界2位 東京スカイツリー 634m 2008年着工 2011年完成
総工費650億円 634m 160階)



空港そばには、新ホテル NOVOTELも完成している。



14

経済のネックは為替 米ドルの海外送金ができない。クレジットカードも預金カードもATMはあるが、国内でしか使えない。それでも、市内の現物の通貨交換市場では、ユーロが主流だが、相変わらず米\$の人気は高い。100万リヤル札も25\$の価値。
 1\$ = 35,640リヤル 1ユーロ = 40,000リヤル 銀行も民営化が進んでいる。
 1円 = 約400リヤル



超高級タクシー 5時間 100万リヤル！！
 ⇒ 2,500円
 ミネラルウォーター1本 5,000リヤル = 12.5円
 ガソリン 1L = 13,000リヤル = 33円

フェルドーシー
 外貨エクステンジ街の
 為替ボードに見入る市民
 (昔は ヤミ、公式の差10倍も、今はなし)

ATM

DUTY FREEもできた綺麗な空港

観光ビザは現地で発給 15分、70ユーロ。(以前は事前ヴィザが必要だった)
 ここ10年で 過去1時間待ちの空港通関は確実に改善された。



市内Teheran Fried Chicken
 KFCと程遠いTFC
 それでもバーガー350円
 (富裕層向)

インターネットでも、やはりネックが・・・！！
 どのホテルでもインターネットの暗証番号をしてくれるが、GOOGLE など
 個人アドレスのメール送受信はできるが、法人、学校組織などのGMAILは制限が
 かかっている使えない。現地では自分のメルアドにアクセスできない！
 ホテルは、100～200\$/泊 それでも満杯で、現金の用意が必要。

3. 今後の日・イラン 貿易の展望

石油、ガス開発の機会ロス継続の一方民営化が進行中

世界一の天然ガス田、埋蔵能力がありながら、27 プロジェクト すべてへの海外からの投資が停止中。イランでは、石化製品の輸出は許されているので、独自のプロジェクトを9ほど立ち上げ、民営化した石化会社を通じ石化製品を海外(韓国、中国、トルコなど)に輸出中。イランは製油所も2か所*以外民営化。

現イランの原油生産 380万B/D * アラク、バンダルアバス

うち天然ガス田からの原油 70万B/D

石化製品 6000万t ⇒1.2兆トンへ(9年後目標)

制裁外の石油化学、ユーロ取引は活発化の兆し

ペルシャ湾石化ホールディングと日本商社Mが石化部門協力合意

3.2億ユーロ(最大6.4億ユーロ) (2016.9.26)

アザデガン油田開発プロジェクト

1999年発見のイラン最大級油田(260億バレル見込)

日本INPEX社と開発合意も米国制裁強化で2010年撤退 実施見送り

2016年6月 フランス トータル社が開発覚書締結など、欧州勢にチャンスが渡っている。

米政権の中東政策が行き詰まる中、イスラエル、イラン、サウジアラビアと親交のある

日本は、関係米国との関係を考慮しつつ、中東全体の平和構築を模索していく必要がある。

17

石油以外の輸出目標(2016年) 500億ドル(約5兆円) 3-6月/4か月で1/3達成中
(対前年+10%)

一方で、欧州、ロシアの対イラン接近は強化されてきている

ロシアの進出

2017年 天然ガス田 開発技術供与10億\$で合意(2016.9)

欧州へのイラン3銀行進出

欧州のユーロが10倍程度に増額許可となったので、国内でもユーロの流通が多くなってきている。

イランの3銀行の欧州支店進出*が許可された。

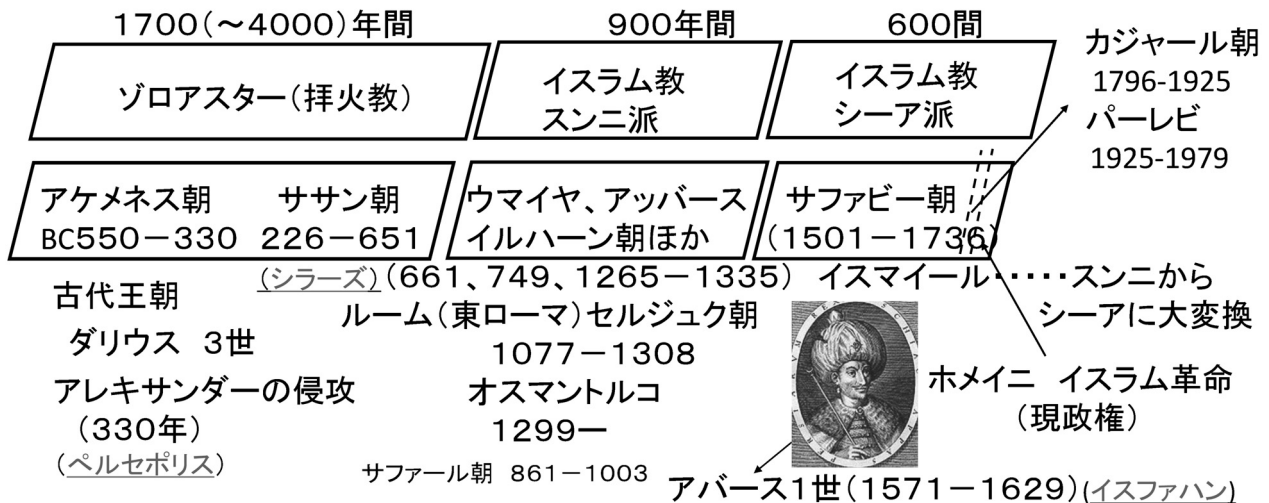


* Parsian Bank, Middle East Bank and Sina Bank
(ドイツに進出) 2016.8

18

まずは、イランの文化 理解から・・・

(1) ペルシャ文化の歴史的変遷



(2) 観光など文化交流、食の貿易等、そして将来のエネルギー貿易と期待はあるが・・・。

古代ペルシャからやってきた 胡のつくものや言葉、伝来品



胡弓
パジャマ



胡瓜
(イランでは
フルーツ)



胡麻
セサミ



ザクロス山脈
⇒ ざくろ



胡椒
ペッパー



カーペット
京都祇園祭りでおなじみ
イランの人にとっては
お金と同じ
(古くても価値は減らない)



ワインのぶどう シラーズ発祥の地もイラン
(ハーフェーズ、サーディの詩にも登場)

拝火教(ゾロアスター教)
⇒ 火を焚く
鳥葬 お盆
その他 カスピ海 キャビア 農耕
一般行事は イラン暦(太陽暦)で
行う (宗教行事は太陰暦だが・・・)

日本とイランの不思議な共通点

アラブ 耐えることが美德ではない文化
遊牧民気質

IBMの世界 | インシュアラー

B ボクラ (明日? 今日ではない)

M マレッシュ 物を壊したら
壊した人が 気にすると言う
(理由は貴方の行いにある)



砂漠 60° c超え

アラビアのロレンス

違う部族の井戸の水を
盗んだものは 殺される!!

イラン おしん人気

耐える文化 義理、人情

農耕文化、ものづくり



四季がある

ラムサール

条約の発祥地は

イラン

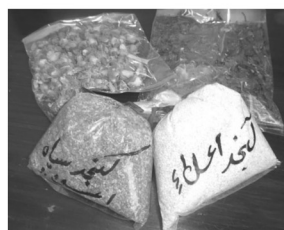
21

イランの文化

イランの食

インドの西の国 西胡=ペルシャ の胡麻 胡椒など

乾物 香辛料もシルクロードを伝わり
中国、日本へやってきた



グランバザールの

香辛料屋で

コンジェッド(胡麻)2袋で

10万リヤル(250円)

サフランは世界の90%が

イラン産。柱頭は10万花

から1gも採れない貴重な

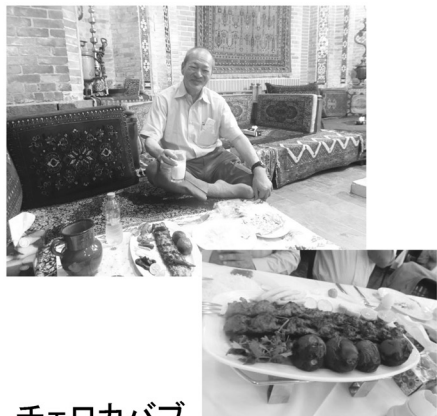
鎮痛剤、香辛料



その他 髪を染めるヘナ等もある。

イランの文化

イランの食 きゅうり(胡瓜)は果物。 国内線 機内食でも出される。



チェロカバブ
(生卵と焼きトマト
サフラン ライス)
クビデ(ミンチ焼き肉)
チョウザメの串焼き

テヘラン最大の市場グランドバザール近くの伝統的イラン料理店
カヤーム(KHYAAM)の店の入り口の果物飾り
ヘンダワネ、ぶどう、桃 そして胡瓜
お正月ノールーズ(3/21 日本の春分の日)には正月飾りも...

その他 イランの豊富な果物、食材



ヘンダワネ = 巨大すいか 1玉125円++

ザクロク山脈由来の『ざくろ』



血圧を下げる
ハカシール ジュース



ハラボゼ = ハラボテ マクワ瓜

ターレビ メロン → 1玉125円 = ジュース1杯50~円(ミネラルウォーター15円/本)



ピスターチオは生でも、種の中身でも販売している特産品



焼き立てパンの贅沢 焼きあがると町のいたるところで行列



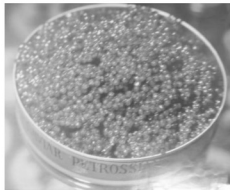
サン(石)ギャク(小)
小石の跡がついた
美味しい
焼き立てパン
1枚40円



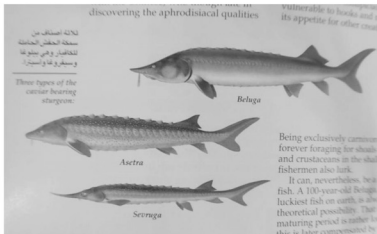
風味豊かなバルバリ
1枚40円
バター、ジャム、はちみつなどと
一緒に食べる

25

イランの食 カスピ海産キャビア



ベルーガ
アセトラ
セブルーガ



25年前 200g 2000円
現在 15~20万円
夏 冬 塩加減が違う



カスピ海



カスピの田園地帯 イランは米どころでもある



カスピ海

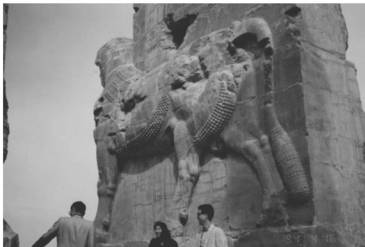
- テヘラン
- イスファハン
- ペルセポリス
- シラーズ



ペルシャ湾

数多くの歴史遺産 観光名所・・・ 観光は成長発展の土台の一つ
 (ロハニ大統領 2016. 9. 26)

ペルセポリス



イスファハン



ダマバンド /養蜂

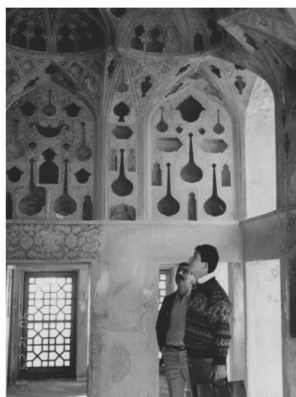


温泉

スキー

カスピ沿岸ギラーンのガラス器は正倉院にも・・・

イランの音楽 インドの西 胡の国(ペルシャ)の楽器



イスファハン サファビー朝
 アッパースー世(1571-
 1629)の音楽堂
 (音を深く響かせる)
 正面に池を挟み、
 水面に音楽堂を映して
 王宮で音楽を聴く。



琵琶の原型？

この楽器で各家庭のホーム
 パーティで平家物語ならぬ
 ペルシャ物語を吟じる歌人が
 今もいる。琵琶は2世紀頃に
 中国へ、日本には奈良時代
 伝わった。
 (写真下部) 琴の原型？
 “サンツール”



テヘラン市内の楽器店

胡弓もイラン(ペルシャ)から
 シルクロードを伝ってやってきた。

イランの楽器“タール”には
 二胡、三胡などがある。

イランの文化

イランの音楽

ネイ (葦笛)



文化庁、議会近くの楽器店で販売されているネイ

ペルシャ神権主義文学における
頂点と言われる大詩人 神秘家
“モウラヴィー”(1273年没)の詩

聴け 葦笛がいかにも物語るかを
如何に別離を託(かこ)つかを

葦原を離れてこのかた
我が嘆きの音色に
男も女も悲嘆の涙

<http://parstoday.com/ja/radio/programs-i7075>
オセイン オムニー氏 ネイ演奏



イランを知るための65章

岡田 恵美子 編著
北原 圭一 編著
鈴木 珠里 編著
詩・・・明石書店 刊 より

29

ダンス



ミニヤチュール

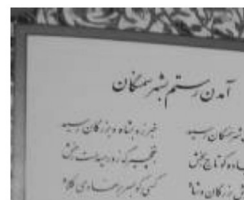


映画



(慣れるのは無理)

文学



フェルドーシー
シャーナメ
(王の書)

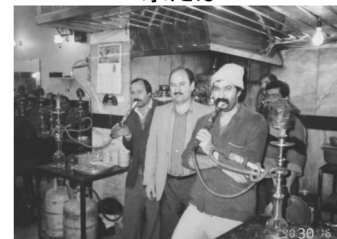
980年頃

知は力なり

ロスタム王とソフラブ

イラン・トルコの戦い(紀元前の話)
勇敢な敵戦士に最後の名を訊ね
生き別れた息子と知り涙する

水たばこ



カーペット ガラムカール(ペルシャ沙羅) 工芸品



イラン絨緞の特徴

＜美しい曲線がうみだされる理由＞

通常縦、横とも羊毛が多いが、イランでは横糸により細く繊細な綿や絹を使う。

(前出 イランを知るための65章)

また、よる糸も 6～10本を1本の糸にするが、高級品は4本など細い糸で時間をかけて編む。

(高級品は、たたみ1枚で女性の細かい指で2年程度かかる) 従って、良いカーペット → 小さくたためる。

(12ミリ四方に入るノット数が細かい)

模様→左右対称、ずれがない方が良い。

古い物→ 草木染め、新しい物は化学染料。時代で模様も違う。

汚れ すれても 貨幣価値がある。

(自身の体験より)

日本製品の輸出可能性

貿易が出来る環境になれば・・・

トイレ製品 化粧品 ファッション スポーツ用品 住宅などチャンスはいっぱいある！

(現状、古い 今後独自スタンスの日本とのかかわりも活かしたい。

ホースの
トイレが多い)

外出時のチャドル
(黒いヴェールのマント)
やヘジャブ(スカーフ)は、
日よけ、埃よけの役割も
果たす。



オリンピック テコンドー 銅メダル
キミヤ アリザデ (18才)

⇒ 東京オリンピック時22才



結婚式 ホームパーティは
室内で おしゃれに

(女性の集まり)